

2018年5月20日(日)

子どもレンジャークラブ②

～さえずる鳥をさがそう!～

春になると、いろいろな鳥のさえずりが聞こえてきます。さえずりとは、子育ての時期にオスがメスにアピールしたり、自分のなわばりを他のオスたちに知らせるための鳴き声のことです。園内では、どんな鳥がさえずっているのでしょうか？

ガイダンス



始めに前回のおさらいをします。
「前は春の花がテーマで、35種の花を見つけることができましたね」



今回のテーマは「さえずる鳥」です。さえずりの意味を理解したうえで、それぞれの名前とさえずりを覚えてもらいます。



次にチーム名を決めてもらいました。これからは、キジチームとヒバリチームで活動していきます。



玄関の前では、双眼鏡の使い方の説明をします。「一つの丸になって見えるように、目の幅に合わせて下さい。」

野外観察



オオヨシキリ

準備が出来たら出発！ヨシ原では、オオヨシキリがたくさんさえずっていました。



ウグイス

「あ！あそこで鳴いてるよ！」木の枝に止まったウグイスがさえずっていました。



観察展望塔からも鳥を探します。「ウグイスの声は聞こえるんだけどなあ。」



「オオヨシキリの声も聞こえるぞ。」鳥たちのさえずりは、遠くまでよく聞こえます。



「今この辺でもさえずりが聞こえなかった？」おっと、足元には注意してね。

まとめ



野外観察が終わると、観察出来た鳥を確認し、今回も図鑑のページを作っていきます。観察出来た鳥は少ないですが、図鑑でしっかり調べて、記入していきます。鳥の絵はそれぞれの特徴が分かるように描いていきます。



今回観察できた鳥は5種、そのうちさえずっていたのはウグイスとオオヨシキリの2種のみでした。今回聞くことができなかった鳥たちのさえずりは、公園以外の場所でも聞くことができると思うので、ぜひお家の近くなどで探してみてください。